

京都市長 門川 大作 様

京都市保育園保護者会連合協議会

会長 田中 智子

【連絡先】京都市中京区壬生仙念町 30-2 ラポール京都 5階

## 京都市の保育施策の拡充を求める要望書

### 【待機児童・入所関連】

1. 潜在的待機児童や現在認可外保育事業に通う子どもを含め、保育を必要とするすべての子どもが入れるよう、認可保育所を大幅に増やしてください。
2. 1歳以上の保育所の入所受け入れ枠を拡大してください。保育所入所のために育児休業を切り上げなくて済むような仕組みを検討してください。

### 【経済的負担の軽減】

3. 0-2歳児の保育料の引き下げと減免制度を拡充し、保護者の経済的負担を軽減してください。第二子、第三子以降の保育料の減免をさらに進めてください。保護者の公平性の観点から同時利用かどうかに関わらず、保育料の減免を進めてください。
4. 低所得者に対する「実費徴収に係る補足給付事業」を拡充してください。保育料以外の保護者負担が適正なものとなっているか調査・検討してください。
5. 市の独自予算で給食費の無償化を実現してください。園ごとの給食に格差が出ないよう市の補助を充実してください。

### 【市営保育所】

6. セーフティネットとしての市営保育所の役割を重要視し、各行政区に複数の市営保育所を設置してください。
7. 現在、民間移管が検討されている公立保育所については、これまで通りに子どもたちが利用できるようにしてください。また子どもや保護者が不安にならないように適切に情報提供、意見交換の場を設けてください。
8. 民間移管後の子どもや保護者への影響について検証を行ってください。
9. 民間移管は、保護者との対話・協議を重視し、合意もないままに手続きを進めないでください。
10. 市営保育所における園庭開放事業や子育て支援事業など地域における子育てに対する支援を拡充してください。

### 【保育の質】

11. 京都市の保育士配置基準及び面積基準を引き上げてください。
12. 保育士不足の解消のために賃金などの処遇を抜本的に改善してください。保護者の子育て相談には経験あるベテラン保育者が必要です。保育者が安心して働き続けられる処遇を実現してください。

### 【新型コロナウイルスへの対応】

16. コロナウィルスの感染拡大により保育所を利用できない場合の実費は、京都市より補助してください。保育所を利用できずに仕事ができないにも関わらず、実費が徴収されることは、子育て世帯の負担となっています。
17. 新型コロナウイルス陽性者の発生に伴う休園・登園自粛の際に、やむを得ず働かなければならない子育て世帯に対する「代替保育」を保障してください。その場合、子どもや保護者が安心して利用できるように有資格のベテラン職員を配置してください。
18. 保育園の休園・登園自粛時に、保護者が安心して休めるように企業等への理解を求める呼びかけや休業保証制度の拡充をしてください。保護者の中には、職場の理解が得られずに安心して休めない者も多くいます。

### 【子育て世帯の実態の把握・政策決定過程への保護者の参画の保障】

19. 保育料や新型コロナウイルスの感染拡大等によって、子育て世帯がどのような生活への影響を受けているのかの実態を把握する調査を京都市が実施してください。
20. 子育て・保育政策における政策決定過程に、子育て世帯の意見が反映できるような、パブリックコメントの募集、保育園などの身近な場所でのタウンミーティング、議会での意見徴収などの策を講じ、意見が、具体的にどのように政策に反映されたのかについての説明を行ってください。

- ・ 子育て中の保育士が働き続けることのできる環境を作って欲しい

以上